

女性の「働き方改革」に一役かっています 配線が隠れる床設計 安心して働ける「託児スペース」に

「OAフロア」※1、電力幹線システム「バスダクト」、「屋上緑化・壁面緑化」の製造・販売をしている共同カイツック株式会社(本社:東京都渋谷区、代表:吉田 建(よしだ たてる))は、現在オフィスでは当たり前で使用されているOAフロアの新たな用途として「託児スペース」へのご使用を提案します。働き方改革で増加傾向にある子連れ出社の皆さまを、足元から支えます。

当社は、床をシステムとしてとらえ、独自の設計思想で開発された“ネットワークフロア”を始め、時代のニーズに応じて開発された各種商品を取り揃えています。これらの商品は、官公庁・学校・病院・オフィスビルなどを始め、累計1,400万㎡突破(東京ドーム約300個分に相当)の納入実績を誇ります。

■「結婚、出産を機に退職してしまう女性が多くいる」 採用例:株式会社ムーンファクトリー様



安心して仕事ができる託児スペース



カーペットの下にはOAフロアが

デジタルコンテンツ制作会社の株式会社ムーンファクトリー 梅澤社長

「結婚、出産を機に退職してしまう優秀な女性が多くいる」と女性労働力の流出に悩み、働く環境を変えなくてはならないと感じていました。産後も安心して働ける環境を作れば、退職を抑えられるのでは?と考え、子供と一緒に母さんが安心して働ける託児スペースを17年4月の移転を機に会社の一角に作りました。将来的には現在の16㎡あるスペースを拡大し、地域の子供達も引き受けられるようにしたいと思っています。現在はそのための試験スペースと考えてます。今回この託児スペースに共同カイツック製のネットワークフロア29を採用した理由は、OA機器の配線が床の上に出ないことと、床があまり高くないので、段差が少なく子供に安全であるからです。社員にも大変好評です。



株式会社ムーンファクトリー
 (東京都中央区)
 代表取締役社長 梅澤元彦
 社員数 30名
 (女性13名 うちママ社員4名)

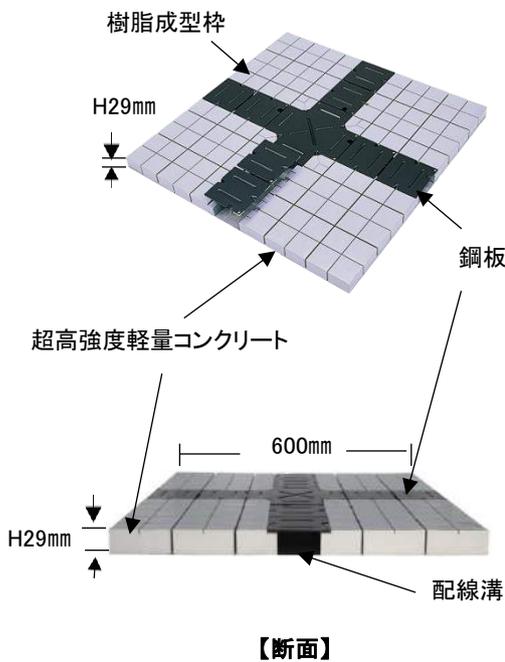
共同カイツックのOAフロアは、こうした働き方改革に合わせた提案をおこない、今後も足元から支えています。

※1 OAフロア … 電力・情報などのケーブルを床内に納めるシステム床のことで、フリーアクセスフロアとも呼ばれている

※2 ネットワークフロア29 … 床に溝付きマット(600mm×600mm)を敷き詰めることで、配線溝ができる「置敷式溝配線型OAフロア」
樹脂成型枠に超高強度軽量コンクリートを充てんした耐久性が高い10年保証製品
施工が簡単で高さが29mmと低い為、天井の低い既設ビルのリニューアルには非常にマッチする
安い夜間電力を利用しネットワークフロアに蓄熱して、昼間に放熱する経済的な床暖房にも対応

(一社)公共建築協会 品質性能評価品 (一社)文教施設協会 推奨品

【ネットワークフロア29】



【ネットワークフロア29納入事例:日比谷図書館】

※3 株式会社ムーンファクトリー … 東京都中央区新川2-9-2 マルキョウ新川ビル 2F 代表取締役社長 梅澤元彦
<http://www.moonfactory.co.jp/>

お問い合わせ先
共同カイツック株式会社
広報チーム 担当:入沢充明(イリサワ)
E-mail irisawa@ky-tec.co.jp

TEL(03)6825-7020/FAX(03)6825-7021/携帯.090-2764-7627